

表：改定長谷川式簡易知能評価スケール  
遅延再生の正誤との関連

	非閉じこ もり	閉じこも り	計
5点以下	34	32	66
6点(満点)	34	27	61
計	68	58	126

続いて、5点以上と4点以下に分けて検討したが、やはり記憶の低下と閉じこもりの有無との間には有意な関連を見出せなかった。

表：改定長谷川式簡易知能評価スケール  
遅延再生の正誤との関連

	非閉じこ もり	閉じこも り	計
4点以下	18	19	66
5点以上	50	40	61
計	68	58	126

さらに、4点以上と3点以下に分けて検討したが、ここでも、記憶の低下と閉じこもりの有無との間には有意な関連を見出せなかった。

表：改定長谷川式簡易知能評価スケール  
遅延再生の正誤との関連

	非閉じこ もり	閉じこも り	計
3点以下	9	11	66
4点以上	59	49	61
計	68	58	126

#### D. 考察

認知症をもつ高齢者は、様々の心理症状(IPA 2003a)や行動症候(IPA 2003b)のために外出する目的を失ったり、外出しようと思っても、実行機能障害や失行や失認などの症状から交通機関の利用に支障が生じたり、道に迷うなどするため、結果的に外出が減るものと推測される。したがって閉じこもりを呈して

いる高齢者の中には何らかの認知障害をもつ高齢者が含まれている可能性がある。

今回施行した長谷川式簡易知能評価スケールのデータから、認知障害(認知症)と閉じこもりが関係しているか否か検討した。このスケールは、認知症のスクリーニングのためのツールであり、その得点が認知症の診断に直結するわけではないが、認知障害の有無やその程度を一定程度反映しているものと考えられる。したがって調査や研究の内容によって様々な用いられているカットオフポイントを使って、認知障害の疑いのある人とない人に分けて閉じこもりの有無と関連を検討した。まず、改定長谷川式簡易知能評価スケールを実施できた人と拒否した人について、閉じこもりの有無との関連を検討した。拒否した人の中には認知機能障害をきたしている人がより多く含まれると推測されたからである。しかし、その結果から、上記テストを実施または拒否と、閉じこもりの有無については有意な関連は指摘できなかった。さらに、従来の研究で様々な設定されてきたカットオフポイントを用い、認知症の疑いの有無と閉じこもりの有無について検討したが、合計得点と認知症との疑いとの間には一定の関連を見出せなかった。

一方、認知症の軽度の段階から認められる症状として見当識障害や記憶障害を挙げることができる。見当識障害については、季節や月については比較的進行した段階で障害されるものの、軽度の段階では保たれていることが多い。そしてごく初期の段階からや障害されるとされている症状は、日付や曜日に対する見当識の障害である。まず日付の問題の正誤と閉じこもりの有無について検討した。その結果、閉じこもり群では、日付を誤って答えた者が有意に多かった。続いて、曜日の問題の正誤と閉じこもりの有無について検討した。その結果、閉じこもり群では、曜日を誤って答えた者が有意に多かった。

また記憶機能に関しては、近接記憶ないし近時記憶と呼ばれる記憶に、認知症の初期の段階から障害を認めることが多い(繁田 2004, Horstl 2005)。これは、単語や物品を一旦記憶し一定時間経った後に再生させるという遅延再生というテストによって調べることがで

きる。そこで改定長谷川式簡易知能評価スケールの遅延再生の結果と閉じこもりの有無との関連について検討した。その結果、いくつかのカットオフポイントを設定して閉じこもりの有無との関連を検討したが有意な関連を見出せなかった。

以上をまとめると、認知機能全般と閉じこもりの有無との間には有意な関連を見出せず、また初期症状とも関連する近時記憶の低下と閉じこもりとの間にも有意な関連は見出せなかった。しかしながら、見当識障害と閉じこもりとの間には有意な関連が認められた。すなわち、閉じこもり群には、見当識能力が低下している者がより高頻度に含まれていた。しかしながら、今回の結果からは認知症が存在すると言い切れるほど明確な見当識障害ではなく、閉じこもっていたために環境からの刺激が少なくなり、そうしたことが軽度の見当識能力の低下をもたらしている可能性も否定できなかった。したがって、閉じこもりと認知障害との関連はさらに検討を要するものと考えられた。

#### E. 結論

閉じこもりの一要因として認知機能低下が考えられるため、閉じこもりの有無と認知機能の低下との関連を、改定長谷川式簡易知能評価スケールを用いて検討した。その結果、認知機能全般や近時記憶と低下と閉じこもりとの間には有意な関連を見出せなかった。しかしながら、時間見当識の低下と閉じこもりとの間には有意な関連を認めた。このことから、認知障害が閉じこもりの一要因となり得る可能性が示唆された。しかしながら重要な認知症の初発症状である近時記憶の低下と閉じこもりとの間に有意な関連が見出せず、今後さらに検討が必要であると考えられた。

#### F. 研究発表

特になし

#### G. 知的財産権の出願・登録状況

特になし

#### 文献

1) 加藤伸司・下垣光・小野寺敦志・植田宏樹・

老川賢三ほか(1991)：改訂長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)の作成. 老年精神医学雑誌2:1339-1347.

- 2) Nakamura S, Shigeta M, Tsuno N, Niina R, Homma A, Kawamuro Y (2003): Prevalence and predominance of Alzheimer type dementia in rural Japan. *Psychogeriatrics* 3 (3), 97-103.
- 3) International Psychogeriatric Association (IPA) (2003a): Clinical issues. Specific Symptomatology: psychological. In Behavioral and psychological symptoms of dementia. pp.7-11.
- 4) International Psychogeriatric Association (IPA) (2003b): Clinical issues. Specific Symptomatology: behavioral. In Behavioral and psychological symptoms of dementia. p p.12-15.
- 5) 繁田雅弘 (2004):アルツハイマー型痴呆症候学序論. 東京保健科学学会誌 6(3); 231-237
- 6) Horstl H (2005) : What is Alzheimer's disease. In Dementia 3<sup>rd</sup> edition. Edited by Burns A and O'Brien J. pp.359-368.

# 資料

# 荒川区の住民の健康に関するアンケート・2006 年

[対象者各位]

2006 年 7 月

## アンケートおよび訪問のお願い

このたび、荒川区と首都大学東京では、高齢者の皆様方の健康状態に合わせた新しい福祉機器等を開発するための基礎資料を得るために、健康に関するアンケートを実施することになりました。区内の 65 歳以上の方を対象に、無作為に抽出した皆様にアンケートをお送りし、健康状態をお尋ねします。さらに、夏以降に出来るだけ多くの皆様のお宅を訪問し、直接お話を伺いたいと考えております。

ご多忙とは存じますが、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

なお、回答はすべて統計的に処理され、個人のプライバシーが外部に漏れることは、決してありませんので、ご安心ください。調査の趣旨をご理解の上、是非ともご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

アンケートや訪問に関する疑問や不明な点につきましては、下記までお問い合わせください。

荒川区長：西川太一郎

首都大学東京健康福祉学部長：繁田 雅弘

### 【アンケート記入上の注意】

- できるだけ対象者ご本人がご回答ください。
- もし、記入することが困難なときは、ご家族の方に書いてもらってください。
- 各設問の指示をよく読んで、該当する番号に○をつけるか、具体的に記入してください。
- あまり深く考え込まずに、ありのままに答えてください。
- このアンケートは、7月20日までにご記入の上、同封の封筒に入れ、ご返送ください。

### 【お問い合わせ先】

荒川区産業経済部経営支援課 ●担当：福島<sup>ふくしま</sup>・佐藤<sup>さとう</sup>

電話 (03) 3802-4683 (時間=8:30~17:15)

首都大学東京健康福祉学部作業療法学科 ●担当：蘭牟田<sup>いむた</sup>・橋本<sup>はしもと</sup>

電話 (03) 3819-1211 (代表) (時間=10:00~18:00)

### 【ご家族の方へ】

▼ご本人が下記の理由で回答できない場合は、番号に○をつけ、そのまま同封の封筒にてご返送ください。

1. 入院中
2. 入所中
3. 長期不在
4. 転出
5. 死亡
6. その他( )

【回答の仕方】各設問の指示をよくお読みになり、該当する番号(1. 2. 3. 4 など)に○をつけるか、( )内に、具体的に記入してください。

■問1. あなたについて教えてください。

- 性別は 1. 男性 2. 女性  
●年齢は 満( )歳

■問2. あなたの世帯に同居している方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者 2. 子供(子供の配偶者を含む)  
3. 孫 4. その他( )

■問3. あなたは介護保険制度の要介護認定を受けたことがありますか。(どちらかに○)

1. ない  
2. ある

▼判定結果を教えてください。(1つにだけ○)

1. 要支援 2. 要介護1 3. 要介護2  
4. 要介護3 5. 要介護4 6. 要介護5  
7. 該当しなかった

■問4. あなたの住まいについて伺います。(どちらかに○)

1. 持ち家 2. 借家

■問5. あなたの住まいの種類について伺います。(1つにだけ○)

1. 一戸建て 2. アパート 3. マンション 4. 公団公社住宅  
5. 公営(都営)住宅 6. 社宅・寮 7. その他( )

※必ずご本人がお答えください

■問6. あなたは次の動作をする時、どの位自信をもってできますか。(1つにだけ○)

	▼自信が	▼自信が
1. 入浴する	1. 全くない 2. あまりない 3. まあある	4. 大変ある
2. 家の周りを歩く	1. 全くない 2. あまりない 3. まあある	4. 大変ある
3. 電話にすぐ対応する	1. 全くない 2. あまりない 3. まあある	4. 大変ある
4. 服を着たり脱いだりする	1. 全くない 2. あまりない 3. まあある	4. 大変ある
5. 簡単な掃除をする	1. 全くない 2. あまりない 3. まあある	4. 大変ある
6. 簡単な買い物をする	1. 全くない 2. あまりない 3. まあある	4. 大変ある

※必ずご本人がお答えください

■問7. あなたは普段、ご自分で健康だと思われますか。(1つにだけ○)

1. 非常に健康だと思う 2. まあ健康なほうだと思う  
3. あまり健康ではない 4. 健康ではない

■問8. 最近1ヶ月のことについて伺います。あなたは、どれくらいの回数で外出しますか。(隣近所に行く、買い物、通院などを含みます。)(1つにだけ○)

1. 週に1回以上は、外出する。→よく行く場所を教えてください。

(よく行く場所： )

2. 月に1～3回は、外出する。→よく行く場所を教えてください。

(よく行く場所： )

3. ほとんど、または、全く外出しない。

※問8で、2・3と回答した方のみ下記の間8-1. 2についてお答えください。

▼問8-1. あなたが、現在のような生活になったのは、いつ頃からですか。

1. 昭和      2. 平成      (      年      月 )

▼問8-2. あなたが、外出をあまりしないのはどうしてですか。(1つにだけ○)

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1. 仕事(自営・家事・畑など)がある | 2. 留守番のため    |
| 3. 病気や身体が不自由だから     | 4. 配偶者の世話のため |
| 5. 孫の世話のため          | 6. 移動手段がない   |
| 7. その他 (      )     |              |

■問9. あなたは、普段どういう目的で外出をしますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                           |                |
|---------------------------|----------------|
| 1. 病院・診療所などへの通院(歯医者などを含む) |                |
| 2. デイサービス・デイケアに通う         |                |
| 3. 孫の世話や家族の外出の付き添い        |                |
| 4. 食料品や日用品の買い物            | 5. 町内会活動への参加   |
| 6. 友人宅や親戚宅の訪問             | 7. 運動や趣味活動への参加 |
| 8. お墓参り                   | 9. お寺や神社へのお参り  |
| 10. 観劇・映画・食事など            | 11. 散歩         |
| 12. その他 (      )          |                |

■問10. あなたが、普段外出するときに使っている交通手段や道具について伺います。(あてはまるものすべてに○)

- |                    |                |         |
|--------------------|----------------|---------|
| 1. 電車(都電・地下鉄・JRなど) | 2. バス          | 3. タクシー |
| 4. 自動車(家族が運転)      | 5. 自動車(自分で運転)  |         |
| 6. 自転車             | 7. 電動三輪車       |         |
| 8. 杖               | 9. 道具を使用せず徒歩のみ |         |
| 10. シルバーカー         | 11. 自立用車いす     |         |
| 12. 介助用車いす         | 13. 電動車いす      |         |
| 14. その他 (      )   |                |         |

■問11. あなたの現在の体力について伺います。

「1. はい」、「2. いいえ」のいずれかの番号に○をつけてください。

1. 床から立ち上がることができる	1. はい	2. いいえ
2. 椅子から立ち上がることができる	1. はい	2. いいえ
3. 椅子から立ち上がる時、手の支えなしで立ち上がれる	1. はい	2. いいえ
4. 背もたれに寄りかからないで、椅子に座り続けることができる	1. はい	2. いいえ
5. ものにつかまらないうで、立ち続けることができる	1. はい	2. いいえ
6. ものにつかまらないうで、つま先立ちができる	1. はい	2. いいえ
7. ものにつかまらないうで、家の中を歩くことができる	1. はい	2. いいえ
8. ものにつかまらないうで、敷居の段差（5cm程度）を通ることができる	1. はい	2. いいえ
9. ものや杖につかまらないうで、外を歩くことができる	1. はい	2. いいえ
10. 階段を上ったり、下りたりできる	1. はい	2. いいえ
11. 階段を上る時に息切れしない	1. はい	2. いいえ
12. 飛び上がることができる	1. はい	2. いいえ
13. 走ることができる	1. はい	2. いいえ
14. 歩いている他人を早足で追い越すことができる	1. はい	2. いいえ
15. 30分以上歩き続けることができる	1. はい	2. いいえ
16. 水がいっぱい入ったバケツを持ち上げることができる	1. はい	2. いいえ
17. 米の袋 10 キログラムを持ち上げることができる	1. はい	2. いいえ
18. 倒れた自転車を起こすことができる	1. はい	2. いいえ
19. 自転車に乗ることができる	1. はい	2. いいえ
20. ジャムなどの広口びんのふたを開けることができる	1. はい	2. いいえ
21. 立った位置からひざを曲げずに手が床にとどく	1. はい	2. いいえ

■問12. あなたは現在、からだに痛みを感じるがありますか。（どちらかに○）

- |        |
|--------|
| 1. な い |
| 2. あ る |

→ 痛みを感じる部分にいくつでも○をつけてください。

- |      |            |       |       |
|------|------------|-------|-------|
| 1. 腰 | 2. 股(こ)関節  | 3. ひざ | 4. ひじ |
| 5. 肩 | 6. その他 ( ) |       |       |





問17. あなたが普段使っている自転車や杖、車いすなどの器具や用具で、困っていることや、不満、改善したい点などありましたら、具体的に教えてください。また、このような器具や用具があったらいいなと思うものがありましたら、具体的にお書きください。

▼最後になりましたが、このアンケートや荒川区、首都大学東京健康福祉学部に対して、何かご意見・ご要望などがございましたら、お聞かせください。

### ●お願い●

今回の内容で、記入漏れがありました時には、後ほど、連絡させていただきますので、さしつかえなければ、下記にお名前・電話番号をご記入ください。

ふりがな  
お名前

電話番号

—

また、今夏より、福祉機器等の開発に関して、さらに詳細なご意見を伺うため、首都大学東京の学生などが、住民の皆様から直接お話しを伺うことを予定しております。その際には、お宅を訪問させていただいてよろしいでしょうか。

下記のいずれか 1 つに○をつけてください。なお、1. 2. とご回答くださった方は、忘れずに、上記にお名前と電話番号をご記入ください。後日、ご連絡させていただきます。

1. 訪問してよい      2. 今はわからないので後日電話してほしい      3. 訪問は困る

- アンケートは以上です。恐れ入りますが、記入漏れがないか今一度、ご確認をお願い致します。  
■ご協力いただきまして、ありがとうございました。

※以下は、記入しなくて結構です。

#### 【調査状況】(SA)

1. 全項目記入      2. 一部未記入      3. 調査不能：拒否  
4. 調査不能：入院中・入所中・長期不在・転出( 月 日)・死亡  
5. その他( )

# 健康や福祉機器に関する訪問アンケート

(2006年9月)

受付番号：\_\_\_\_\_

実施日	月	日
開始時間	時	分
終了時間	時	分
実施者	点検者	
回答者	<input type="checkbox"/> 本人回答 <input type="checkbox"/> 代理回答 <input type="checkbox"/> 本人+代理回答	

問1 では早速ですが、あなたは現在、幸せだと思いますか。※本人回答のみ

1. はい    2. まあまあと思う    3. どちらでもない    4. 思わない

《これからお体のことについてお聞きします》

問2 あなたは、今までに次の病気にかかったことがありますか。かかったことがある場合は、その治療経過についてもお答え下さい。

問2-1 脳血管疾患

1. ない    2. ある    ⇨ 1. 治療中    2. 治療済み    3. 未治療・治療中断

問2-2 狭心症・心筋梗塞

1. ない    2. ある    ⇨ 1. 治療中    2. 治療済み    3. 未治療・治療中断

問3 あなたの耳や目、ふだんの生活についてお伺いします。当てはまるものを教えてください。

問3-1 耳は普通に聞こえますか（補聴器を使った状態でかまいません）

1. 普通（会話やテレビに不自由しない）  
2. 大きい声でないと聞こえない  
3. ほとんど聞こえない

問3-2 目は普通に見えますか（眼鏡を使った状態でかまいません）

1. 普通（本が読める）  
2. 1mくらい離れていて、顔を見てその人がわかる  
3. ほとんど見えない

問3-3 トイレに行くのに間に合わなくて、失敗することがありますか

1. 普通（トイレ、もしくは便器を使い、もらすことはない）  
2. ときどきもらすことがある（下着を替える必要がある）  
3. 常時おむつを使用

くでは、普段の外出についてお尋ねします。ここでいう外出とは、近所に買い物に出かけたり、通院したり、近所のお宅を訪問したり、散歩や仕事に出かけたりすることをさします。>

(問4～6は閉じこもり対象者用：それ以外の対象者には質問をせずに、非該当に○をつける)

問4 あなたは、今以上に外出の回数を増やしたいと思いますか。※本人回答のみ

1. はい      2. いいえ      3. 非該当

問5 65歳以上の方にとって、できるだけ外出することが健康に良いといわれていますが、あなたはそのことを知っていましたか。※本人回答のみ

1. 知っていた      2. 知らなかった      3. 非該当

問6 それでは、あなたは今後、週に1回以上、外出できると思いますか。※本人回答のみ

- |                |        |                 |
|----------------|--------|-----------------|
| 1. 必ずできると思う    | -----▶ | 問6-1のみ尋ねる       |
| 2. たぶん、できると思う  | -----▶ | 問6-1のみ尋ねる       |
| 3. どちらともいえない   | -----▶ | 問6-1, 2, 3を尋ねる  |
| 4. たぶん、できないと思う | -----▶ |                 |
| 5. 絶対にできないと思う  | -----▶ | 問6-2のみ非該当に○をつける |
| 6. 非該当         | -----▶ |                 |

問6-1. そのように思う理由を教えてください。※本人回答のみ

(具体的に)

問6-2. (問6の選択肢3～5までを選択した方にお尋ねします)。

あなたは、以前からどちらかと言えば、外出をするよりも、家で過ごす方が好きでしたか。※本人回答のみ

1. はい      2. いいえ      3. 非該当

問6-3. 3～5までを選択した方にお尋ねします。

どういうきっかけや助けがあれば、あなたは週1回以上の外出ができるようになると思いますか。※本人回答のみ

(具体的に)

(問7～8は自立高齢者用：それ以外の対象者には質問をせずに、非該当に○をつける)

問7 あなたは、ここ半年の間に、外出をしたくないと思うときがありましたか？※本人回答のみ

1. はい 2. いいえ 3. 非該当

問7-1. はいと答えた方にお尋ねします。どんなときに外出したくないと思われましたか（天候に関することが出てきたら、それ以外もお聞きする）。※本人回答のみ

問7-2. 65歳以上の方にとって、できるだけ外出することが健康に良いといわれていますが、あなたはそのことを知っていましたか。※本人回答のみ

1. はい 2. いいえ 3. 非該当

問8 それでは、あなたは今後も、週に1回以上の外出ができると思いますか。※本人回答のみ

1. 必ずできると思う 2. たぶん、できると思う 3. どちらともいえない  
4. たぶん、できないと思う 5. 絶対にできないと思う 6. 非該当

問8-1. そのように思う理由を具体的に教えてください。※本人回答のみ

(具体的に)

《次に役割活動についてお聞きします》

問9 (自立高齢者用) 地域の団体・組織・会との関わりについてお伺いします。あなたは次の団体・組織・会と、どのような関わりをしていますか。参加している団体・組織・会の番号をすべてお答えください。また、参加しているものについては、活動の有無もお答え下さい。

	参 加	活 動
1. 町内会	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
2. 老人会・高齢者団体	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
3. 婦人会・女性団体	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
4. 民生委員や福祉関係団体・組織	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
5. 保健や食生活改善関係の推進組織	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
6. スポーツ・体育関係指導者団体	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
7. 趣味やレクレーション関係の会	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
8. 地域の文化や祭りにかかわる組織	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
9. 商工会・法人会などの団体	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
10. ボランティア関係団体・組織	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
11. ころばん体操	1. 無 2. 有	1. している 2. していない
12. その他 (具体的に: )	1. 無 2. 有	1. している 2. していない

問10 家の中ではどのような役割や仕事をお持ちですか。該当するものすべてお答え下さい。

1. 食事のしたく	2. 洗濯	3. 掃除	4. 家計や財産の管理	5. 孫の世話や保育
6. 親や配偶者の介護	7. ペット・家畜の世話	8. 神棚・仏壇の世話	9. 庭・花壇・菜園の世話	
10. ゴミ捨て・ゴミ処理	11. 留守番・電話番	12. 家業の手伝い	13. 大工仕事や家の修繕	
14. 漬物・乾物・味噌づくりなど	15. その他(具体的に→ )			

《それでは、人のお付き合いについてお聞きします。ご近所の方、別居している親族の方、ご友人についてそれぞれお聞きします。まずご近所の方のお付き合いについてお聞かせください》

問11 ご近所づきあいはありますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問12 ご近所の方とのおつきあい(交流関係)について、どのくらい満足されていますか。 ※本人回答のみ

1. とても満足	2. やや満足	3. やや不満足	4. とても不満足
----------	---------	----------	-----------

※問 11 で 1. はい (ご近所づきあいがある) と回答した対象者のみ

問 13 日ごろから何かと頼りにし、親しくしているご近所の方は何人くらいでしょうか。 ※本人回答のみ  
(0人の場合は、以下の問 13-1、2の項目は非該当に○をつけて、次の問 14に進む)。

_____人
--------

※問 11 で 1. はい (ご近所づきあいがある) と回答した対象者のみ

問 13-1 特に親しいご近所の方と直接会って話すのはどのくらいですか。 ※本人回答のみ

1. ほとんど毎日	2. 週2~3回	3. 週1回程度	4. 月1~2回	5. ほとんどない
6. 非該当				

※問 11 で 1. はい (ご近所づきあいがある) と回答した対象者のみ

問 13-2 その方と、電話で話すのはどのくらいですか。 ※本人回答のみ

1. ほとんど毎日	2. 週2~3回	3. 週1回程度	4. 月1~2回	5. ほとんどない
6. 非該当				

《次に、別居しているご親族とのおつきあいについてお聞きします》

問 14 別居している(離れて暮らしている)親戚やお子さんはいらっしゃいますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 15 別居のご親族やお子さんとのおつきあい(交流関係)について、どのくらい満足されていますか。 ※本人回答のみ

1. とても満足	2. やや満足	3. やや不満足	4. とても不満足
----------	---------	----------	-----------

※問 14 で 1. はい (別居親族・子どもがいる) と回答した対象者のみ

問 16 あなたが日ごろから何かと頼りにし、親しくしている別居のご親族やお子さんは何人くらいでしょうか。お住まいの場所別にお答え下さい。交通手段は問いません。(いずれの項目においても0人の場合は、問 16-1、2の項目は非該当に○をつけて次の問 17に進む)。 ※本人回答のみ

1. 片道10分くらいまでの場所に住んでいる方は	_____人
2. 片道30分くらいまでの場所に住んでいる方は	_____人
3. それ以上の場所に住んでいる方は	_____人

※問 14 で 1. はい (別居親族・子どもがいる) と回答した対象者のみ

問 16-1 特に親しい別居の親族と直接会って話すのはどのくらいでしょうか。 ※本人回答のみ

1. ほとんど毎日	2. 週2~3回	3. 週1回程度	4. 月1~2回	5. ほとんどない
6. 非該当				

※問 14 で 1. はい (別居親族子どもがいる) と回答した対象者のみ

問 16—2 その方と、電話で話すのはどのくらいでしょうか。 ※本人回答のみ

- |           |            |            |            |           |
|-----------|------------|------------|------------|-----------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週 2～3 回 | 3. 週 1 回程度 | 4. 月 1～2 回 | 5. ほとんどない |
| 6. 非該当    |            |            |            |           |

《続いて、友人とのおつきあいについてお聞きします》

問 17 友人はいますか。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 18 友人の方とのおつきあい (交流関係) について、どのくらい満足されていますか。 ※本人回答のみ

- |          |         |          |           |
|----------|---------|----------|-----------|
| 1. とても満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満足 | 4. とても不満足 |
|----------|---------|----------|-----------|

※問 17 で 1. はい (友人がいる) と回答した対象者のみ

問 19 日ごろから何かと頼りにし、親しくしている友人の方は何人くらいでしょうか。お住まいの場所別にお答え下さい。交通手段は問いません。(いずれの項目においても 0 人の場合は、問 19—1、2 の項目は非該当に○をつけて次の問 20 に進む)。 ※本人回答のみ

- |                            |        |
|----------------------------|--------|
| 1. 片道 10 分くらいまでの場所に住んでいる方は | _____人 |
| 2. 片道 30 分くらいまでの場所に住んでいる方は | _____人 |
| 3. それ以上の場所に住んでいる方は         | _____人 |

※問 17 で 1. はい (友人がいる) と回答した対象者のみ

問 19—1 特に親しい友人と直接会って話すのはどのくらいでしょうか。 ※本人回答のみ

- |           |            |            |            |           |
|-----------|------------|------------|------------|-----------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週 2～3 回 | 3. 週 1 回程度 | 4. 月 1～2 回 | 5. ほとんどない |
| 6. 非該当    |            |            |            |           |

※問 17 で 1. はい (友人がいる) と回答した対象者のみ

問 19—2 その方と、電話で話すのはどのくらいですか。 ※本人回答のみ

- |           |            |            |            |           |
|-----------|------------|------------|------------|-----------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週 2～3 回 | 3. 週 1 回程度 | 4. 月 1～2 回 | 5. ほとんどない |
| 6. 非該当    |            |            |            |           |

《もう少し周囲の方とのおつきあいについてお聞きします。今度は、ご家族、友人、ご近所の方など含めてお考えください。》

問 20 心配ごとや困りごとがあるとき、あなたの言うことに耳を傾けてくれる方がいますか。 ※本人回答のみ

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 20—1 「いる」の場合、それはどなたですか。 ※本人回答のみ



1. 配偶者      2. 同居の親族（子どもも含む）      3. 別居の親族（子どもも含む）  
4. 近所の人      5. 友人      6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 21 あなたが病気の時、お世話をしてくれる方がいますか。※本人回答のみ

1. いる      2. いない



問 21—1 「いる」の場合、それはどなたですか。※本人回答のみ

1. 配偶者      2. 同居の親族（子どもも含む）      3. 別居の親族（子どもも含む）  
4. 近所の人      5. 友人      6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 22 あなたが外出したいとき、援助してくれる方がいますか。援助とは、留守を頼んだり、一緒に出かけてもらう、車椅子を押してもらうことなども含みます。※本人回答のみ

1. いる      2. いない



問 22—1 「いる」の場合、それはどなたですか。※本人回答のみ

1. 配偶者      2. 同居の親族（子どもも含む）      3. 別居の親族（子どもも含む）  
4. 近所の人      5. 友人      6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 23 区役所や自治体（高齢者福祉センター）が行っている健康講演や健康教室または、健康に役立つ情報などを教えてくれる方がいますか。※本人回答のみ

1. いる      2. いない



問 23—1 「いる」の場合、それはどなたですか。※本人回答のみ

1. 配偶者      2. 同居の親族（子どもも含む）      3. 別居の親族（子どもも含む）  
4. 近所の人      5. 友人      6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 24 あなたは、健康のために何かしていることがありますか。ある場合は、当てはまるものすべてお答えください。※本人回答のみ

1. なし      2. ある      3. 運動      2. 栄養（食事）      3. 休養  
4. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

《少しお疲れになりましたか？ずっと質問を続けさせていただいたので、ここで、休憩も含めて体を動かしてみましょう。（⇒ここで、長座位立ち上がりのマニュアル教示にうつる）》

問 25 長座位立ち上がり状況（実施法は別マニュアルに記載） ※本人のみ

1. 実施可      2. 物につかまれば実施可      3. まったく実施不可      →      次の問 26 に進む

問 25-1 長座位立ち上がり時間の計測

( ) 秒

《それでは、これからまた後半よろしくお願ひします。次はご家族のことについてお聞きします》

問 26 同居のご家族は何人ですか。(ひとり暮らしの場合は0人と記入する)

\_\_\_\_\_ 人

問 27~29 は一人暮らしの人には聞かず問 32 に進む。

問 27 あなたのご家庭はお子さん、または親世代の方と家計は別ですか。

1. はい 2. いいえ

問 28 ご家族と日頃、どれくらい会話をされますか。※本人回答のみ

1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない 4. ほとんどしない

問 29 あなたは、ご家族とうまくいっていると思いますか。※本人回答のみ

1. はい 2. いいえ

問 30~31 は要介護状態の方には聞かず、問 32 に進む。

問 30 ご家族は、たいていはあなたの好きなようにさせてくれますか。※本人回答のみ

1. はい 2. いいえ

問 31 ご家族は、あなたが外に出ることを止められたり、好ましく思わないときがありますか。※本人回答のみ

1. ある 2. ない → 問 32 へ進む

問 31-1 何回もそういうことを体験されましたか。※本人回答のみ

1. はい 2. いいえ

問 31-2 ご家族はどのような理由で、止められたり、好ましく思わなかったと思われますか。具体的に教えてください。※本人回答のみ

具体的に：

問 31-3 そのときの、あなたの気持ちを具体的に聞かせてください。※本人回答のみ

具体的に：

問 31-4 それ以降、あなたは外に行く回数が減りましたか。※本人回答のみ

1. はい 2. いいえ

《つづいて、生活環境についてお聞きします》

問 32 自宅からバス停や駅（公共交通機関）までの距離は遠いと思いますか。※本人回答のみ

1. 近い 2. やや近い 3. やや遠い 4. 遠い

問 33 自宅から食料品・日用品を購入するお店までの距離は遠いと思いますか。※本人回答のみ

1. 近い 2. やや近い 3. やや遠い 4. 遠い

問 34 主に通っている病院・診療所までの距離は遠いと思いますか。※本人回答のみ

1. 近い 2. やや近い 3. やや遠い 4. 遠い

問 35 自宅周辺の道路や歩道の段差は多いと思いますか。※本人回答のみ

1. 多い 2. やや多い 3. やや少ない 4. 少ない

問 36 自宅周辺の道路の自動車の往来は多いと思いますか。※本人回答のみ

1. 多い 2. やや多い 3. やや少ない 4. 少ない

問 37 自宅周辺の道路を通る自転車や自動車に衝突する危険を感じますか。※本人回答のみ

1. 感じる 2. 時々感じる 3. あまり感じない 4. 感じない

問 38 お住まいの環境についておたずねします。※本人回答のみ

	1. はい	2. いいえ
1. 家の中に段差は多いと思いますか（階段は除きます）。	1	2
2. 自分の部屋（寝室）は、茶の間など家族が集まる部屋と同じ階にありますか。	1	2
3. 自分の部屋（寝室）は、茶の間など家族が集まる部屋の隣や向かいにありますか。	1	2
4. 自分の部屋（寝室）は、家の中を行き来しやすい位置にありますか。	1	2
5. 自分の部屋（寝室）は、トイレと行き来しやすい位置にありますか。	1	2
6. 自分の部屋（寝室）は、日当たりが良いと思いますか。	1	2

	1. はい	2. いいえ
7. 自分の部屋（寝室）には、テレビがありますか。	1	2
8. 自分の部屋（寝室）には、物が多いと思いますか。	1	2
9. 自分の部屋（寝室）は、散らかっていると思いますか。	1	2
10. 浴槽をまたぐときに、またぎにくいと感じますか。	1	2

問 39 お住まいでの過ごし方についてお尋ねします。この1年間の様子を教えてください。※本人回答のみ

	1. よく ある	2. 時々 ある	3. あま り ない	4. ない
1. 1日じゅう、テレビを見ている日がありますか。	1	2	3	4
2. 1日じゅう、寝室で過ごす日がありますか。	1	2	3	4
3. 1日じゅう、衣服を着替えずに過ごす日がありますか。	1	2	3	4
4. 1日じゅう、布団や寝具を片付けずに過ごす日がありますか。	1	2	3	4
5. 1日じゅう、顔を洗ったり歯を磨いたりしないで過ごす日がありますか。	1	2	3	4
6. スリッパなどの履物は、部屋によって履き替えますか。	1	2	3	4
7. 自分のサンダルや履物は、玄関や勝手口にいつも出してありますか。	1	2	3	4
8. 自分の部屋（寝室）の入り口の戸は、開けておきますか。	1	2	3	4
9. 浴槽に入らずに、シャワーや湯をかぶるだけで済ませることがありますか。	1	2	3	4
以下の項目を自分でするかどうかをお答えください。				
10. 朝に、部屋のカーテンや障子を開けますか。	1	2	3	4
11. 夕方に、部屋のカーテンや障子を閉めますか。	1	2	3	4
12. 玄関や窓の戸締まりをしますか。	1	2	3	4
13. 寝る前に、部屋の照明を消しますか。	1	2	3	4
14. 寝る前に、テレビは消しますか。	1	2	3	4
15. 自分の部屋の片付けや、整理整頓をしますか。	1	2	3	4
16. 自分の部屋の掃除をしますか。	1	2	3	4
17. 自分の部屋のゴミ箱に溜まったゴミは捨てますか。	1	2	3	4
18. ゴミの分別を行いますか。	1	2	3	4
19. お茶を入れたり、飲み物の用意をしますか。	1	2	3	4
20. 電球や蛍光灯が切れたときに交換をしますか。	1	2	3	4
21. サンダルや日常の履き物は、下足入れや下駄箱に片付けますか。	1	2	3	4
22. 屋外の植木や植物の水やりをしますか。	1	2	3	4
23. 自分の部屋のストーブやこたつ（暖房器具）は、必要ない季節に片付けますか。	1	2	3	4
24. 自分の部屋の扇風機は、必要ない季節に片付けますか。	1	2	3	4